

法財團 協調會福岡出張所

來たかに見受らるる、故に單純な考へで直にストライキを以行して居ては幸福を自ら放棄する結果となる、労働運動の目的は生活を如何に向上改善するかに盡ると思ふ、然しこの生活の向上改善は單に労働運動に依る労働條件の改善と云ふ事が幸福を齎すとは云へない、吾人の生活改善は先づ第一に健康であると思ふ、第二には道徳的な生活である、この健康と道徳的生活に對して資本家が尙搾取を事とするならば道理を説き非を説き力を以て經濟運動をする事が大切だ、然し階級闘争一本槍ではいけない、組合員自体の行動を反省し健康を保ち道徳的生活をなしてこそ本來の目的を達成する所以である。

○ 日本労働總同盟九州聯合會長 伊藤卯四郎

現在日本的情勢は目前に或る重大なる氣運が漲つて居る、今